

2016年9月吉日

会員の皆様へ

東京コンクリート診断士会 第1回技術フォーラムのご案内

東京コンクリート診断士会

会長 小野 定 Tel:042-328-0337

会員の皆様には益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

東京コンクリート診断士会(TCD)第1回技術フォーラムを、下記のとおり開催いたします。

TCD 会員、地区診断士会および法人会員の皆様、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加の程、よろしくお願い申し上げます。

1. 日時:2016年10月24日(月) 13:00~17:10 (受付 12:30より)
2. 場所:(益社)日本コンクリート工学会 11階会議室
(東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅 1番出口より100m先左側 相互半蔵門ビル)
3. フォーラムプログラム

開会挨拶 東京コンクリート診断士会 会長 小野 定	13:00~13:10
1. 電気防食の維持管理における課題抽出を目的とした橋梁調査	13:10~13:40
講演者 大島高雄:(株)ナカポーテック、峰松敏和:住友大阪セメント(株)、関 繭果:土研交流研究員	
2. 叩き点検を代替える技術について	13:40~14:10
講演者 歌川 紀之:佐藤工業(株)	
3. 軍艦島の構造物劣化状況等報告	14:10~14:40
講演者 毎田 敏郎:(株)C&R コンサルタント	
休憩	14:40~14:50
4. コンクリート構造物の維持管理における最近の動向(仮題)	14:50~15:20
講演者 木村 克彦:木村技術士事務所	
5. 特別講演	15:20~16:50
ひび割れと歩んだ45年	
講演者 小野 定:東京コンクリート診断士会 会長	
ひび割れはコンクリート構造物の要求性能に大きな影響を及ぼすため、古くから多くの研究が実施されている。また、構造物を診断、維持管理するうえでも重要な変状である。本講演では講演者の45年に亘るひび割れ制御に関する取組を紹介する。その取組の特徴は、実務的な観点をベースにしていることである。1986年に土木学会のコンクリート標準仕様書に取り入れられた「温度ひび割れ指数法」は、研究成果の一つである。その背景についても紹介する。	

6. 千葉ブランチ設立計画等について
峰松 敏和 役員・技術部会長

16:50～17:00

閉会挨拶

17:00～17:10

田沢 雄二郎副会長

参加費 会員:2,000円 学生:2,000円 非会員:4,000円

なお、参加費は当日会場で徴収いたします。

技術フォーラム終了後「ダイヤモンドホテル」にて、会費 3,500円 で技術交流会を開催いたします。
(参加自由)

5. 申込み方法および締め切り等

- ・本技術フォーラムは土木学会継続教育(CPD)4.0の認定をいただきました。
- ・申込みは、メールまたはファックスで10月19日(水)までに当会事務局までお申込みください。
(技術交流会のご出欠予定も記してください。既にお申込みいただいた方は再申し込み不要です)

東京コンクリート診断士会 第1回技術フォーラム参加申し込み

(2016年10月24日)

Email : tcd@candr.jp

Fax : 042-320-5506

申込み期日：10月14日(金)

申し込み 月 日

氏名		所属地区の会 () 正会員 賛助会員 非会員 法人会員 学生
出欠	技術フォーラム	出席 欠席
	技術交流会	出席 欠席
勤務先および所属	勤務先および所属： 連絡先 (Email) : 電話 :	